

この急騰、偶然か？ それとも「事件」か？

多くの個人投資家が飛びついた時、すでに仕掛けは終わっている。
本プレゼンテーションでは、その兆候を事前に見抜くための「科学的捜査」を開始する。

結論：仕手筋の介入は「板」に現れる



仕手筋（投資ファンド）介入の最も強力なサインは、「板による株価操作」に隠されている。

特に、不自然に分厚い「買板」と「売板」の存在が、介入を判断する決定的な証拠となる。

容疑者ファイル：仕手筋とは何者か



定義

仕手筋（投資ファンド）とは、株の基本である「安く買い高く売る」を組織的かつ大規模に行うプロ集団である。

目的

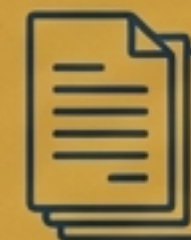
彼らの目的は、個人投資家を巻き込み、株価を人為的に吊り上げて利益を得ること。個人投資家なくして、彼らの戦略は成り立たない。

ターゲットの選定：仕手筋が狙う銘柄の条件



Criterion 1: Price (価格)

株価が高すぎると多額の資金が必要になるため、必然的に「**300円以下の低位株**」が主な対象となる。

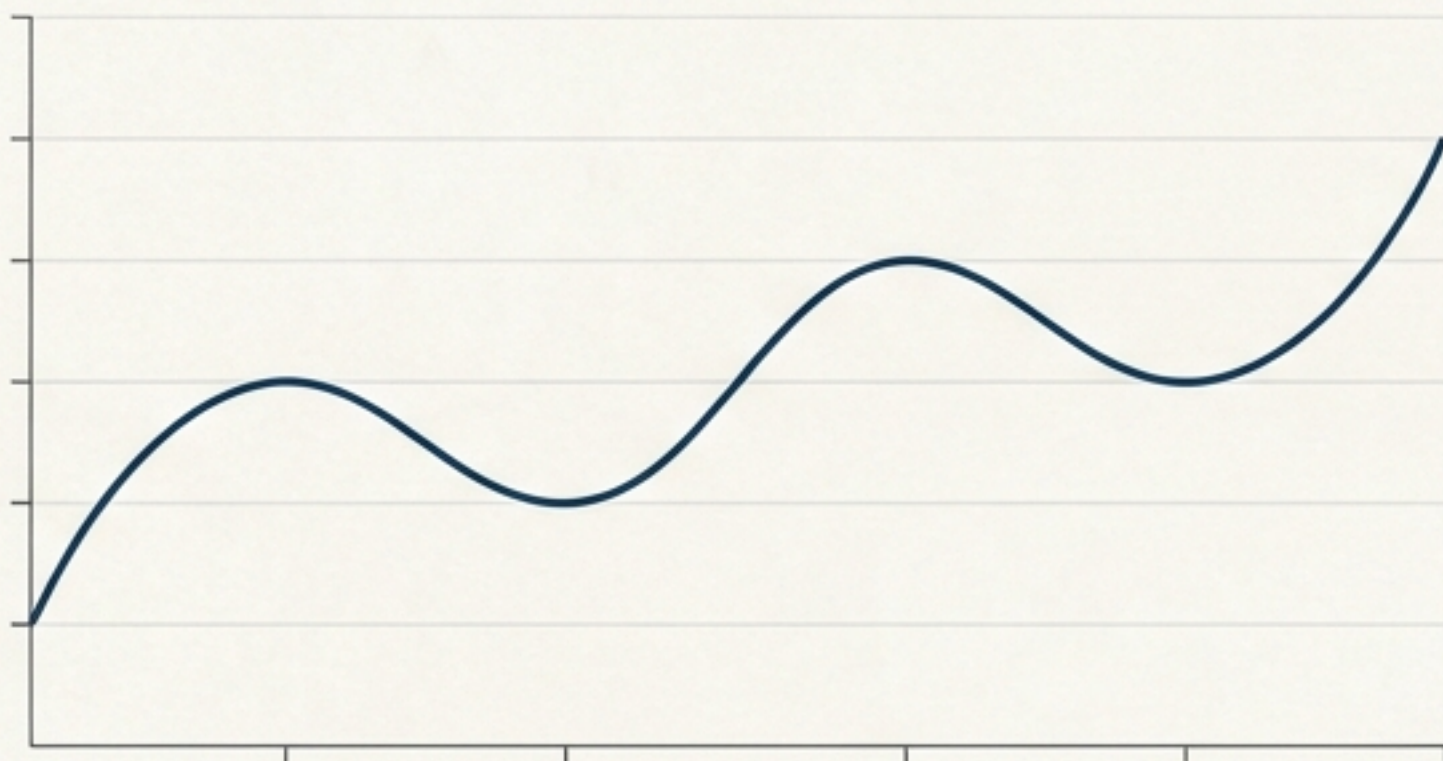


Criterion 2: Float (発行株式数)

発行株式数が少ない銘柄は、比較的少ない資金で株価をコントロールしやすいため狙われやすい。

犯行現場：仕手筋が活動する市場

The Low-Risk Zone (プライム市場)



特徴：値動きが安定しており、チャートが予測しやすい。ローリスク志向の投資家向け。
仕手筋の活動：介入は稀。

The High-Risk Zone (スタンダード市場・グロース市場)



特徴：株価の動きが荒く、不規則なチャートを形成することが多い。ハイリターン志向の投資家向け。
仕手筋の活動：主要な活動領域。

なぜ個人投資家は負けるのか？



The Reaction Trap

ほとんどの個人投資家は、株価が「上昇した後」に市場の熱気に気づき、反応する。

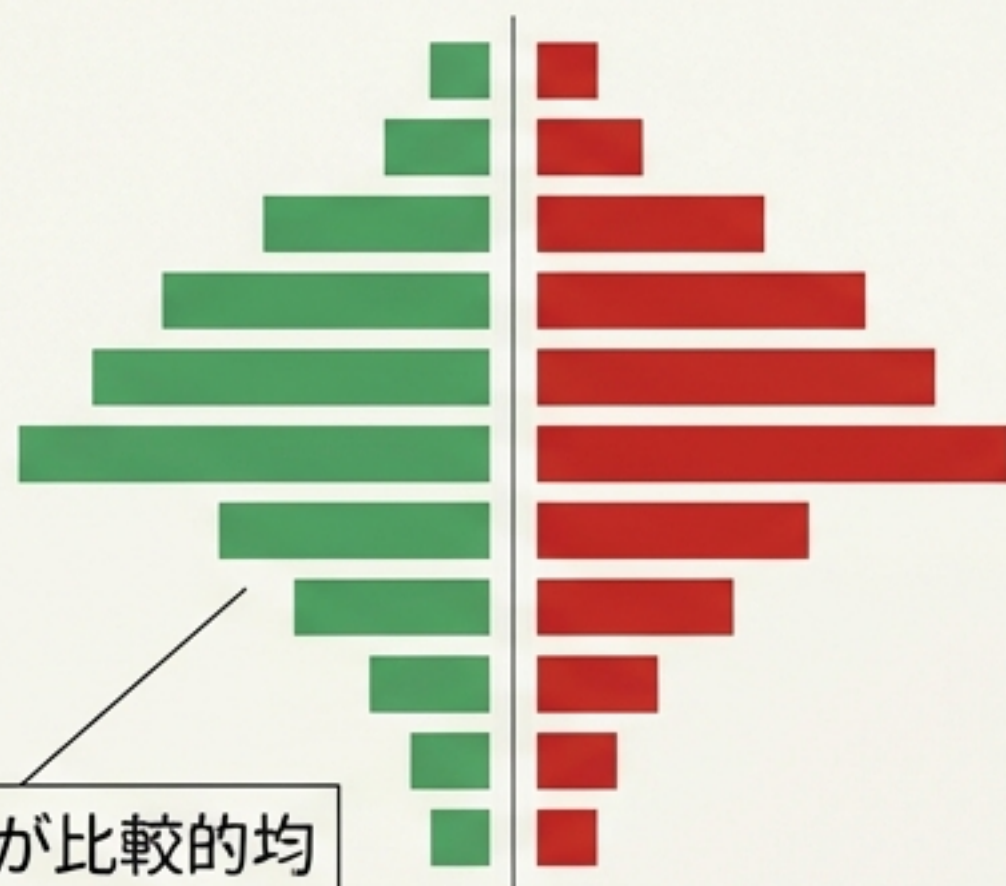
The Manipulator's Advantage

仕手筋は、上昇前に静かに株を買い集めている。

彼らと同じタイミング、つまり「上昇する前」または「上昇した瞬間」にエントリーしなければ、高値掴みとなり損失を出す確率が極めて高い。

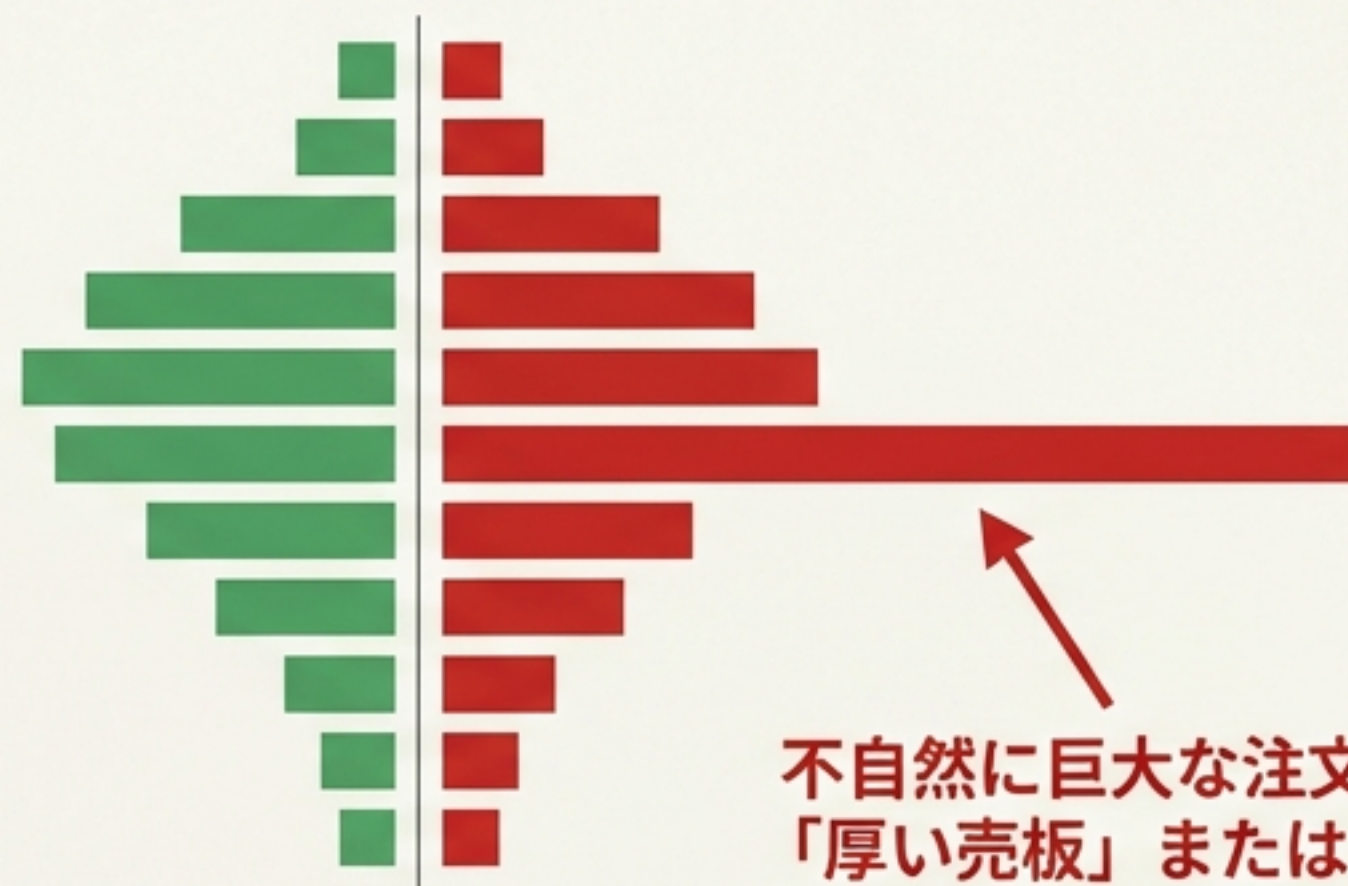
決定的証拠：「厚い板」という名の指紋

「通常の板」
(Normal Order Book)



売買注文が比較的均等に分布している。

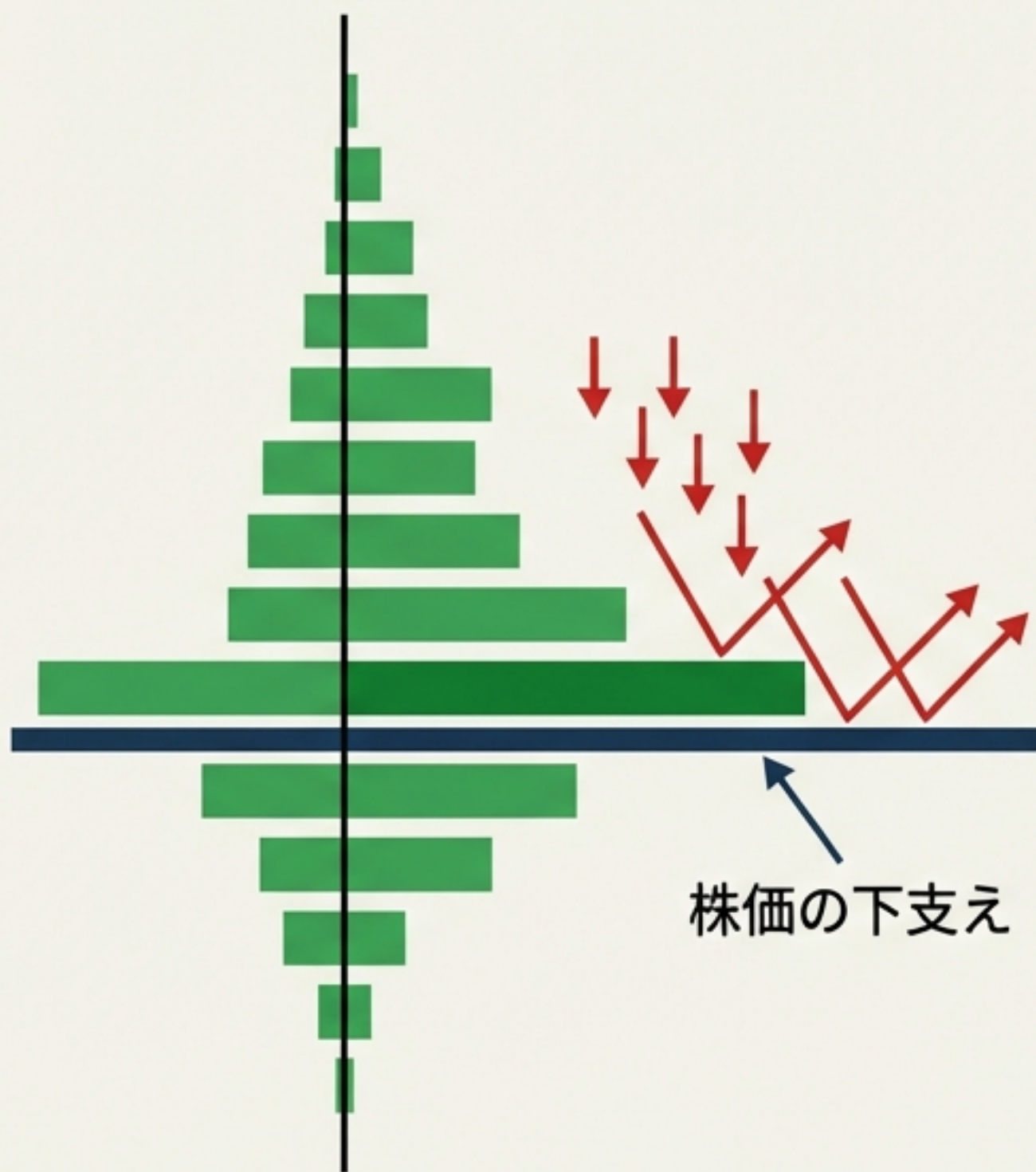
「仕手筋介入の疑いがある板」
(Suspicious Order Book)



不自然に巨大な注文。
「厚い売板」または「厚い買板」と呼ばれる。

この「不自然さ」こそが、我々が追うべき最初の、そして最も重要な手がかりである。

証拠C：厚い買板の意図



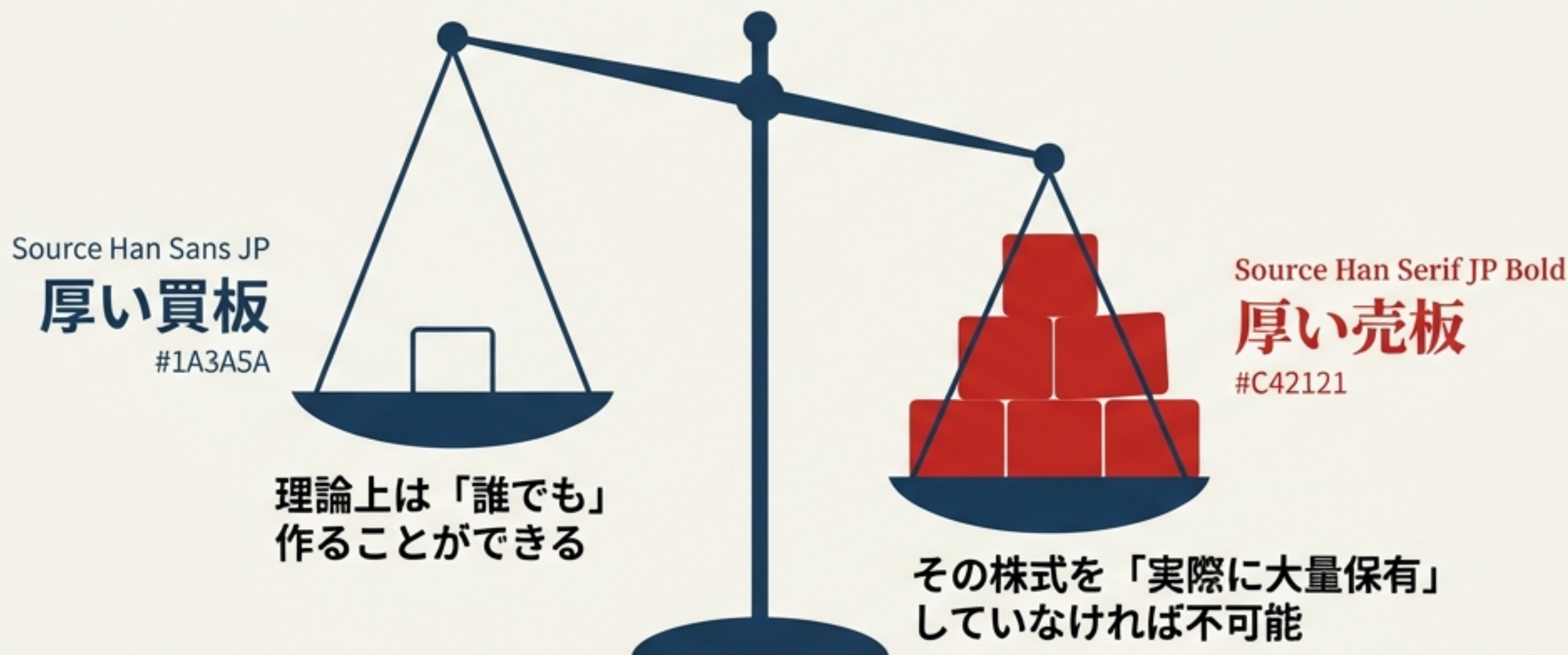
What it is: 特定の価格帯に、意図的に大量の買い注文を並べることで作られる「壁」。

Manipulator's Purpose:

- **株価の下支え (Supporting the Stock Price) :** これ以上株価が下落しないように見せかけ、他の投資家の売りを防ぐ。
- **静かな買い集め (Quiet Accumulation) :** 株価を安定させつつ、市場のパニックを起こさずに安値で株を買い集めるための巧妙な手口。

Key Insight: もし株を集めるつもりがなければ、そもそも巨大な買い注文を出す必要はない。厚い買板存在は「買い集め」のサインである。

最も確実な証拠：なぜ「厚い売板」が決定的なのか？

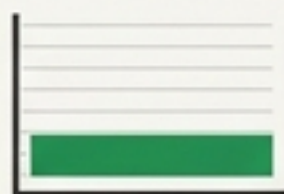
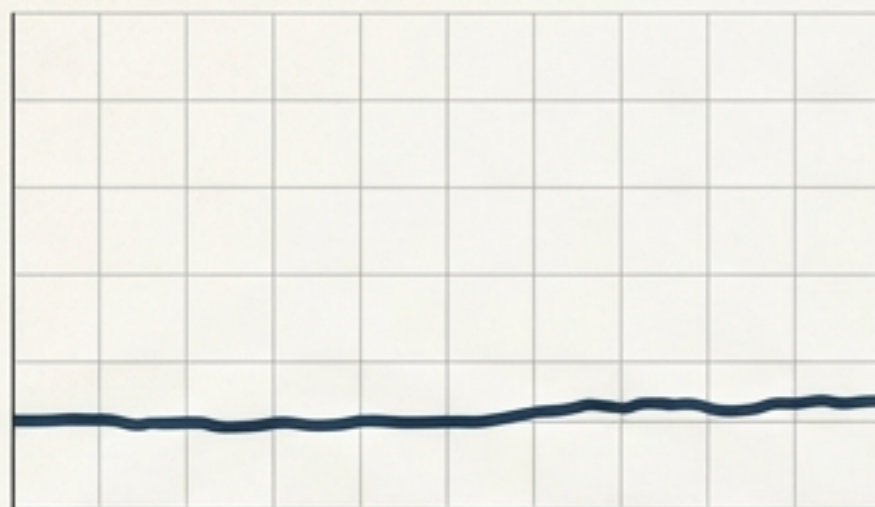


Inescapable Logic

したがって、個人投資家レベルでは実行不可能な、不自然で巨大な「厚い売板」の出現は、その背後に大量の株式を保有する存在、すなわち「**仕手筋**」がいることを強く示唆する。

仕手筋の犯行手口：全3フェーズの解剖

Phase 1: 買い集め
(Accumulation)



Phase 1: 買い集め (Accumulation)

厚い買板を使い株価を下支えしながら、市場に気づかれずに静かに株式を買い集める。

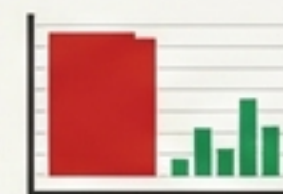
Phase 2: 株価吊り上げ
(The Pump)



Phase 2: 株価吊り上げ (The Pump)

意図的な買い上がりや情報操作で株価を急騰させ、市場の注目を集める。

Phase 3: 売り抜け
(The Exit)



Phase 3: 売り抜け (The Exit)

株価急騰のニュースで殺到した個人投資家の買い注文に、保有していた大量の株式を売りつけ、利益を確定する。



あなたは「獲物」から「観測者」へ

仕手筋の手口を理解することは、彼らの仕掛けを回避し、さらにはその動きを冷静に分析するための第一歩です。

Your New Tool

これからは、単に株価の動きを追うのではなく、「板」に現れる不自然な兆候—彼らの指紋—を探してください。

「厚い売板」は、恐怖の対象ではなく、市場の裏側で何が起きているかを知るための最も雄弁なシグナルです。